



「さけとのふれあい学習」

10月13日～15日 利尻町さけますふ化場にて

■人口と世帯■

世帯数	1,396	(-3)
人口	5,251人	(-7)
男	2,614人	(-4)
女	2,637人	(-3)

昭和63年9月末日現在  
(住民基本台帳登録人口)

■おもな内容■

- 2～4…議会だより
- 5………利尻島中央病院 整形外科医長着任
- 6………わが家のアイドル
- 7………あなたと保健室
- 8………りしりの博物誌
- 9………町内小学校マラソン大会
- 10………おしらせ
- 11………消防だより
- 12………戸籍のうごき

交通事故死ゼロ記録11月1日現在87日

# 議会だより

## 昭和六十三年

# 第六回定例町議会 (九月二十七日)

一般会計予算など一億八千六百十九万二千元を追加。

二次系砕石プラント二カ年で整備決まる。

昭和六十三年第六回定例町議会は、九月二十七日開会し、会期を二日間と決めたあと、諸般の報告、町長の行政報告に引き続き、条例の一部改正、補正予算案、砕石事業決算等を審議したあと、議会常任委員会委員を選任し、一日繰り上げて同日開会しましたが、その内容は次のとおりです。

## 行政報告

◎歯科診療について  
ご承知のように利尻町杓形齒

科診療所が完成しまして、八月十八日落成式を行い、翌十九日開院しました。したがって、町内の歯科医は二人の体制となりましたので、今まで利尻歯科の三輪先生のところへ応援に来ていただいております。東日本学園大学の先生につきましては、八月いっぱい打ち切りました。八月二十二日に当別町へ行き、東日本学園の院長さん、それから歯学部長にお会いして、説明をし、またお礼を言っていました。また、杓形歯科診療所の開院に伴い、利尻歯科の仙法志の出張診療につきまして、火曜日と金曜日の二回でしたけれども、十一月から火曜日、木曜日、土曜日の週三回行っていたということ、三輪先生と話し合いをしております。

◎利尻島国保中央病院の外科医について  
利尻島国保中央病院の外科医の件ですが、現在旭川医大の第一外科から臨時に来ていただいで診療を行っていましたが、十月から自治医大卒の伊林という整形外科の先生が固定医として着任いたします。期間は一応二カ年ということになっております。なお、九月の二十四日に旭川医大へ行き、第一内科、第二内科、第三内科、第一外科、それから今の整形外科のそれぞれ教授にお会いしてお礼を申し上げ、また今後のことについてもお願いをいたしました。

◎小樽、利札航路の大型化について  
小樽、利札航路の大型化の件ですが、去る八月十九日に正式に運輸省から認可がされ、十月から千トンの第二宗谷丸が就航することになりました。運賃

につきましては、現行料金と変わりありませんけれども、現在のグリーンの部屋を改造しまして、寝台が四〇設けられます。この寝台を利用した場合は、現在の二等運賃の七千円に寝台料金として五千円加算され、一等運賃ということが一萬二千元になります。この航路の利用につきましては、船会社の北海商船を始め航路の関係者、それぞれ努力をしておりますが、町民皆さんにおかれましても利用について特別のご配慮をお願い申し上げます。

## 寄附金について

◎寄附金について  
寄附金が二件ありました。九月五日に公民館の指定寄附金として、仙法志出身の土屋運輸株式会社、代表取締役・土屋健治さんから百万円、それから同じく公民館の指定寄附金として、東京仙法志会の会長・浜口一男さんから百万円それぞれ寄附をいただき、補正予算に計上しております。

## 条例改正

◎支所設置条例の一部を改正する条例  
この条例は、公民館の完成に伴い、十二月一日から支所を公民館に移転し、併用開始するため、支所の位置を仙法志本町八十二番地から同五十八番地の一に変更するものです。

◎利尻町公民館条例の一部を改正する条例  
この条例は、利尻町公民館の完成に伴い、公民館の位置を本町八十二番地から本町五十八番地の一に変更し、また使用料を次のように改めるものです。

利尻町公民館使用料金表

利用区分	季節の別	使用料
集 会 室(ホール)	夏	12,000円
	冬	14,000
研修室(和室)1部屋	夏	1,300
	冬	2,300
会 議 室	夏	1,500
	冬	2,500
調 理 室	夏	1,000
	冬	1,700
映 画・演 劇 等	夏	14,000
	冬	16,000
婚 礼	夏	15,000
	冬	17,000
特別料金	(1)映画、演劇等で入場料を徴収する場合又は、これらに類する使用にあつては、規定料金の10割増とする。 (2)婚礼(結婚祝賀金)の使用料の標準人数は200人以下。	

# 各会計 補正予算

## 議決予算

◎昭和六十三年度利尻郡利尻町

## 一般会計補正予算(第二号)

この予算は、これまでの予算額に歳入歳出それぞれ六千九百万円を追加し、予算総額を三十二億七千九百九十万円としました。

なお、追加された主なものは別紙のとおりです。

◎昭和六十三年度利尻郡利尻町

## 簡易水道特別会計補正予算(第二号)

この予算は、これまでの予算額に歳入歳出それぞれ七百一十二万円を追加し、予算総額を六千八百一十三万三千円としました。

◎昭和六十三年度利尻郡利尻町

## 砕石事業会計補正予算(第二号)

この予算は、収益的支出の既決予定額に六千五百八万円と資本的支出の既決予定額に四千五百万円、合せて、一億一千八百万円を追加し、また継続費として

二次系砕石プラント施設整備事業総額を三億四千三百万円と決め、六十三年度は四千五百万円、六十四年度は二億九千八百万円の年割額で、二カ年の継続で整備することになりました。

## 委員の選任

◎教育委員会委員の任命について

十一月五日で任期が満了する

利尻町教育委員会委員について、次の方の再任に議会は同意しました。

仙法志字本町 石倉 寅夫 (公務員)

仙法志字政治 工藤 浄真 (僧侶)

## 決算認定

◎昭和六十二年度利尻町公営企業会計決算認定について

利尻町砕石事業会計決算が別紙監査委員の意見書を添付して認定に付された結果、原案のとおり認定されました。なお、決算の内容は次のとおりです。

### 主な補正の内容(金額1,000千円以上)

	(歳 出)	(単位:千円)
<b>(総務費)</b>		
○自治会館建設費補助金(神磯地区)	7,630	
○戸籍用ファックス一式	5,350	
<b>(衛生費)</b>		
○利尻歯科診療所及び利尻歯科診療所(仙法志診療所)用備品 診療用ユニット一式外	2,394	
<b>(農林水産業費)</b>		
○国有農地等実測委託料	1,350	
○ウニ種苗中間育成施設整備事業費(水槽設備24槽一式)	30,000	
○大規模増殖場(ウニ漁場造成)事業費負担金(北海道)	1,600	
○チェーン振雑草駆除事業補助金(沓漁)	1,600台	2,400
(仙漁)	700台	1,050
<b>(土木費)</b>		
○除雪ロータリー車備品	2,250	
○仙法志市街6号線実施設計委託料及び沓形線構造物設計委託料	3,750	
○仙法志市街6号線道路改良事業に係る家屋移転補償費	1,093	
<b>(教育費)</b>		
○公民館落成記念行事費	1,167	

## 町民の声を国政に

## 意見書

◆三件の意見書案可決

今定例会において、議員提案により次の意見書案が提出され、それぞれ原案のとおり可決し、関係機関等に送付しました。  
◎国庫補助負担率の復元に関する緊急要望意見書  
◎過疎地域振興のための法的措置に関する意見書

## 常任委員会

## 構成決まる

◎福祉施策の改善と充実、国庫負担削減の撤回を求める要望意見書

◆常任委員会委員の選任について

十月七日で任期が満了する利尻町議会各常任委員会委員を次のとおり選任しました。  
○総務常任委員会

委員長	高島 光
副委員長	吉田 欽
委員	谷口 稔
委員	菅野 守
委員	浜岸 正
委員	西島 雄
副委員長	西島 松
委員	大窪 松
委員	葛西 明
委員	越智 俊
委員	原智 力
○建設農林常任委員会	
委員長	町村 幸
副委員長	大腰 金治郎

# 昭和62年度 利尻町砕石事業決算報告書

利尻町議会運営委員会委員も  
次のように改選されました。

委員 大岡 腰	委員 岡田 金治郎	委員 越智 一雄	副委員長 谷口 稔	委員長 不破 保	委員 岡田 一雄	委員 岡田 勇雄	委員 不破 山田
---------	-----------	----------	-----------	----------	----------	----------	----------

## (1) 収益的収入及び支出

収 入 (単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	増 減
事業収益	689,400,000	720,457,662	31,057,662
営業収益	649,431,000	680,604,369	31,173,369
営業外収益	35,469,000	36,013,893	544,893
特別収益	0	0	0
繰越製品	4,500,000	3,839,400	△ 660,600

支 出 (単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	不用額
事業費	621,693,000	608,679,455	13,013,545
営業費用	418,693,000	408,679,455	10,013,545
営業外費用	0	0	0
特別損失	200,000,000	200,000,000	0
予備費	3,000,000	0	3,000,000

## (2) 資本的収入及び支出


収 入 な し

支 出 (単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	不用額
資本的支出	7,300,000	6,195,000	1,105,000
建設改良費	6,300,000	6,195,000	105,000
長期貸付金	0	0	0
予備費	1,000,000	0	1,000,000

資本的収入額が資本的支出額に不足する額 6,195,000円は過年度損益勘定留保資金で補てんした。

**議会を傍聴  
しましょう!**



**定例会は年4回  
3月、6月、9月、12月  
開催されます。**

**あなたも議会を  
傍聴してみませんか**

## 昭和六十二年 利尻町公営企業会計決算審査意見書

地方公営企業法第三十条第二項の規定により、審査に付された昭和六十二年利尻町公営企業会計決算を審査した結果は、次のとおりである。

- 一、審査の対象  
昭和六十二年 利尻町砕石事業会計決算
- 二、審査期間  
昭和六十三年七月二十二日、二十三日 二日間
- 三、審査場所  
役場庁舎監査委員室
- 四、審査の方法  
この決算審査に当たっては、利尻町長から提出された決算書類が、当該事業の財政状態及び経営成績を適正に表示しているかどうかを検証するため、会計帳票、証拠書類との照合等のほか、必要と認めるその他の審査手続きを実施した。
- 五、審査の結果  
当会計の出納閉鎖時期等については、法定期限を遵守しており、決算審査に付された諸表は各事業の財政状態を適正に表示しており、関係諸帳簿及び証書類とも照合の結果、不都合はなかった。
- 六、審査結果及び意見  
最近の国内景気は近年にない好転の傾向にあり、この当分は販売量の確保が期待出来る状況下にあるので、引き続き災害防止を最重要とし、万全な生産体制を確立されるとともに、関係機械の整備点検を始め労務者の健康管理等にも十分配慮されながら一層の企業努力に努められるよう要望する。

利尻町監査委員 平田 寛・不破 保

# 利尻島国保中央病院

## 整形外科医長着任



整形外科医長

### 伊林 克也

皆さん、はじめまして。

十月一日付で利尻島国保中央病院に赴任してまいりました。

外科系の診療を担当していましたが、卒業後は、旭川医科大学附属病院と市立稚内病院とで、主に整形外科の研修を積んできました。整形外科医の赴任は初めてのこと、馴染みのない方もいらっしやるかと思いますが、四肢の外傷(けが)や腰・膝の痛みなど皆さんが日ごろ通院なさっている疾患を、より専門的に診療する分野です。そのほかに眼科、耳鼻科、皮膚科などの領域

もこれまで通り診療しています。

以前は、比較的軽度の外傷やギプスの巻き換えだけのために稚内への通院が必要で、特に厳冬期は通院も大変だったと思いますが、これからは島内である程度までの治療はできるようにしようと、現在、それに必要な備品をそろえたりしています。大きな外傷などは設備面でも限界があるので、稚内市立病院などへ紹介しますが、手術が必要な場合はできる限り立ち会って皆さんの病状をよく把握し、手術後も、皆さんのご家族が待っている。

る島の病院に早く戻って来て安心して養生できるようにしたいと考えています。院長の尾畑先生は自治医科大学の先輩、内科医長の中田先生は同期生です。で協力体制も万全、さらに駕泊診療所や鬼脇病院の先生とも連携を保ち、経験不足な面は指導を仰ぐことよって、これまでの医療レベルを維持しつつ、従来皆さんのニーズには十分応えきれなかった整形外科診療の充実を図る。但し、極端に専門化するのではなく、今後に継続性のある診療体制を作ることが任された使命だと考えています。

「何事も、自分にしてもらいたいことは、ほかの人にもそのようにしなさい。」とは、私が信じ、また愛してやまないイエス・キリストの言葉ですが、これらを銘に、皆さんの立場に立った医療を実践することができれば、存外の喜びです。健康を守るのも病院をご利用するの皆さんご自身です。より良い状態を得るために、ご意見やご希望をお寄せ下さい。共に追求しましょう。

## 新採用紹介



水産課水産係

### 本前 伸一

十月一日付で水産課水産係に勤務しております。

出身地は、道南の島牧村という漁業中心の小さい所です。

島牧の中学を卒業の後、小樽水産高校栽培漁業科に進み、卒業の後、島牧村役場若者定住養殖場で勤務し、ティラピア・ニコチカという魚の養殖をしていました。三年半島牧で働いていましたが、このたび利尻町役場に採用されることとなり利尻へ来ました。

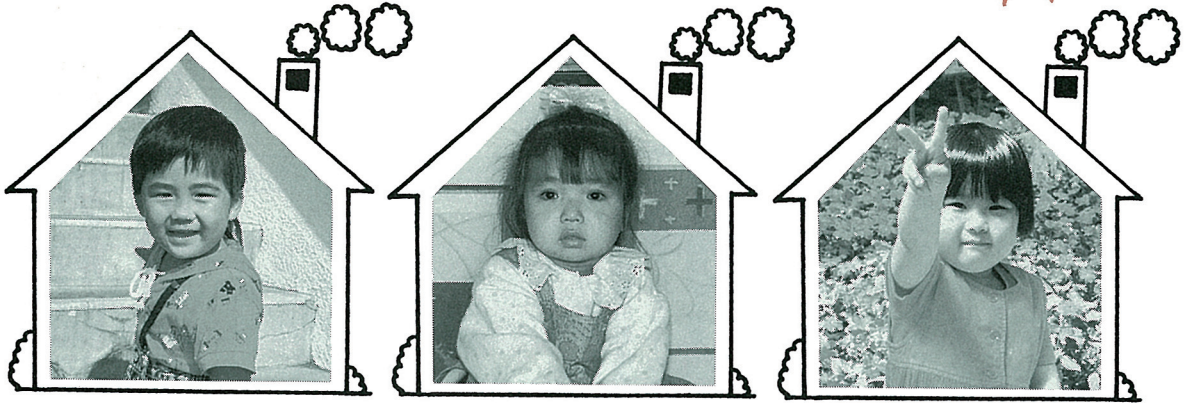
利尻は話しに聞いておりましたが、一度も来た事もないし、写真等もあり見た事がなかったので、どんな所なのかすこし不安でした。でも、来て見たら今まで住んでいた所より都会でしたので、この町なら住んでもいいなと思いました。

利尻は回りが海に囲まれ、漁業者にとってはいい条件の地域だと思えます。ある程度一定した漁獲量があると思えますが、とるばかりでいると資源自体が減り、思うようにとれなくなります。ですから、今がとる漁業から育てる漁業「栽培漁業」に転換する時だと思えます。

新しい勤務地ですので、職場の人たちや仕事に一日も早く慣れ、頑張りますので、よろしくお願ひ致します。



# わが家のアイドル



沓形字泉町

西川由希ちゃん  
(2才)

父：前  
母：洋子

仙法志字本町

中村美穂ちゃん  
(2才)

父：章  
母：美喜子

沓形字日出町

片瀬有希子ちゃん  
(2才)

父：伸一  
母：悦子

華道千草流は毎週日曜日午後六時三十分より自宅において生け花の好きな人たちと「創る」よろこびを分かち合いながら活動しております。

華道千草流では、初めの部分では、花型法に従って、作品の骨格となる型を体得し、基礎を固めます。そして、それまで身につけた技術をもとに、自由な生け花の世界へと挑戦して行くのです。

特に最近では、洋風化した現代のリビングスタイルに合わせ、インテリアとして華やかに演出したり、生け花をさらに身近なものとしたのしめるよう、日常どこにもある食器、ざる、空きびんなどを花器として利用し、遊び心もまじえながら、ユニークに演出したりそれぞれのアイデアで今までにない空間を創造しております。

植物の持つ美しさ、柔かさ、

## サークル紹介 華道千草流

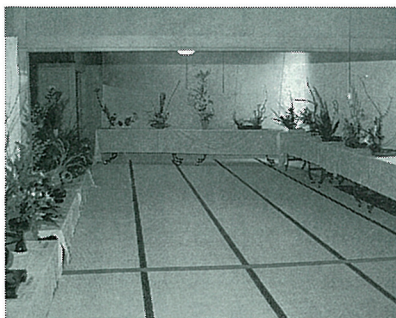
代表 澤谷節子

力強さを捕え、個々の創造力で自然とは別の華麗な空間を創り上げて行く——こんな風にひとりひとりの持つ個性と可能性を大事に、その人しかできない柔軟な発想で個性的な美しさを表現しております。

さらには、同じ趣味を持つ者同士のふれあい、親睦の場である様にとめております。

連絡先 澤谷節子

四―二四一九



健康な毎日を送るために

# あなたと保健室



吹く風も冷たく、日もずいぶん短くなりました。季節の変わり目、日増しに寒くなってくるこの時期はカゼの季節といえるでしょう。

カゼは、誰でも毎年何回かは経験するごくありふれた病気です。たかがカゼぐらいとゆだんしている、思わぬシツペ返しをされることもあります。昔から万病のもとといわれ、警戒されたのもこのためです。

又、インフルエンザが流行すると、その年の医療費は百億円単位でハネあがり、健康保険等の財政を圧迫したりします。

カゼをひいて苦しんだり、薬や受診でお金を出す前に、一度家族でカゼ対策を考えてみてはいかがでしょうか。

カゼは、ひとくちというと呼吸器の粘膜におこる急性の炎症

で、私たちが呼吸する際に空気といっしょにウイルスや細菌が侵入するためにおこります。

私たちが健康な時は抵抗力があるのでカゼはひきませんが、な

んなかの原因で粘膜の抵抗力が弱るとウイルスの活動が活発になり、粘膜細胞が壊され、カゼをひいてしまいます。

ですからカゼの予防はなんといっても「体調を整え、抵抗力をつける」ことです。規則的な生活とバランスのとれた食事、十分な睡眠と適度な運動（仕事以外）、こうした日常生活の積み重ねがカゼを予防します。

カゼが流行した場合に注意することは、人ごみを避け、病源体をもったり、とび散らしたりしないためにもマスクをし、外出から帰ったら手洗い、うがいをするのが大切です。

もし、カゼにかかってしまったら、「一に安静、二に安静」次いで、保温、加温、栄養です。

## 健康クロスワード

おなじみのクロスワードパズル。家族で楽しみながら軽く頭の体操をしてみませんか。正解は来月号にのせますのでがんばって解いてください。

### タテのカギ

- ①最近肺がんの早期発見の手がかりとして大活躍
- ②体温計がうなぎのほり
- ③中高年層を中心にいまや人気の国民スポーツ
- ④地下茎にレンコンができるスイセン科の植物
- ⑤カリウム、カロチン、ペクチンが豊富な果物
- ⑦まぶたにこの症状がでると腎臓病の疑いが
- ⑨家族の中心はこの二人
- ⑩足の裏にできる皮膚病
- ⑪病気がないか調べること
- ⑭背中側に二つある臓器
- ⑰足首の後ろ側などにある強力

な筋肉のスジ  
⑨アボカドまでネタになった国際的な日本料理

### ヨコのカギ

- ①「紫煙」ならぬ「死煙」
- ③主食はやっぱりこれ
- ⑤インフルエンザなどの原因になる微生物
- ⑦そつと手をあてると心臓の鼓動が
- ⑧ふつくら焼きあがった姿がおいしそう
- ⑨おなかをかかえて痛がる
- ⑫できものの黄白色のしる
- ⑬カリフォルニア産が有名な柑橘類
- ⑮焼肉屋さんで食べる腸
- ⑯妊娠したら訪ずれる病院の診療科目
- ⑰外科医の手にキラリと光る手術道具
- ⑲毎朝、時間をかけて楽しみたい軽い運動
- ⑳大豆を原料とした日本人には不可欠の調味料

1		2		3	4		
		5					6
		7					8
9			10		11		
12			13			14	
		15			16		
		17		18	19		
20					21		



(67)

### 利尻の語り(28)

# 竹刈り

## 語り小中利保さん

利尻山に初冠雪がみられるころ、磯漁業の大半は終わり、長い冬を迎える準備があわただしくおこなわれる時です。

大根の取り入れ、漬け物、冬囲いの仕度くなど、僅かな日差しのもとで、冬仕度くがなされま

す。古く、そうした冬仕度くのひとつに竹刈り作業がありました。利尻島の南部の集落、南浜、野中、仙法志の各地区で特におこなわれていたようです。

今月は、その竹刈りについて聞き取りをしました。

「昔だら、十月ってば竹刈りの最中(さいちゅう)だもな。

ワシは、竹刈り終わってから出稼ぎに出たもんだ。

野中が竹刈りの始めてもい

うけど、なんでも南浜とかあつちの方が早かったわな。

仙法志は遅かった方だべ、きつと、おなじ仙法志でも、久連

とか長浜はながったべ、あれで木があつたから。こつちはあまり木がなかつたからな。

竹刈りは、九月末あたりから十月の中過ぎまでだな。

朝の七時か七時半ころに出かけて、そつだな、三時半ころまで

ね、秋遅くだからあんまり暗くなんねうちに帰ってくるの。

こんな大つきた握り飯もつてね、終戦当時だったら、米なかつたからカボチャ、煮たのもつて行つたもんだ。

それで、一日で、大人で一抱えぐらいの束を四十束ぐらい刈るんだ。早い人ならもつと刈るけど、まてな人は根元からキチ

ンと刈るけど、早い人なら中途刈りだ。そうすると、危ねんだよな。

まあ、そうして、約一と月ぐらいで六百から七百束ぐらい刈るんだ。それぐらい刈ると一年焚くぐらいはあるんだ。

刈つた竹は束にして積んでおくんだ。雪が降って積つてもわかるように目印をつけておいてね。

それは、こんだ春、三月になると橋で出すんだ。ワシのときは罾場の刺網で、三人ばかし若いの雇つたから、若い衆といつしよに出してきたんだ。

そして、家までもつてきた竹は、沖が時化て漁できないときに若い衆に押し切りで切らすんだ。

竹つていうのは、一本一本く

べると早く燃えてしまふから六七本を針金でしつかり縛つて少しでも長く燃えるようにって工夫してね。

まあ、それでも木とちがつて燃えるのは早いから、ストーブにつきっきりだ。

あれで、仙法志で竹刈つたのはいつころからだべな。

ワシが竹刈つたのは確か昭和の十年を過ぎていたけど、もつと早い人いたかなあ。

あのころ、今みたいに木の割り当てもあつたんだけど、本数が少なくてなあ、それに石炭もなかつたし。

天塩からは、天塩薪(まき)つて、帆船で入つたけど、それ買う金もなかつたし。

それで、仙法志では竹刈る人多かつたわな。

始めのころはね、火防線(かぼうせん)まで、火防線沿いに刈つたんだ。

何年も刈つたら、だんだん竹がなくなつてね、六年も七年もたつてからだべな、それでこんだ、火防線よりも上さ行つたのさ。

そしたら、竹がまたなくなるつていうので、区画を決めて刈

るようになったつたんだ。

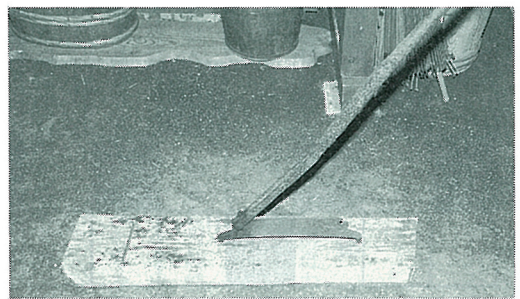
あのころ、貧乏で、鯀、不漁したつてば樺太の炭抗(すす)き出稼ぎに行つたりしたし、昆布、とれども借金返してしまえばそれで終わりだったから、そんなんで、天塩薪、買うなんてできなかつたから、竹があつたんで本

当に助かつたわな。

本当にゆるくなかつたわな」。

話者 小中 利保さん、大正八年、仙法志で生れる。父は福井県出身。

採訪 西谷栄治(町立博物館学芸員)



押し切り機





# お知らせ

## 戦後、ソ連又はモンゴルの地域に おいて強制抑留された皆様へ

このたび、平和祈念事業特別

基金等に関する法律が成立し、同法に基づいて戦後、ソ連又はモンゴルの地域において強制抑留された方で日本に帰還した戦後強制抑留者又はその遺族に慰労品（書状、銀杯）を贈呈するとともに、これらの方々のうち年金、恩給等を受給していない方には、更に慰労金として十万円（二年償還の記名国債）を支給することとなりました。

付してください。

なお、請求書類は役場民生課福祉係及び仙法志支所に置いてあります。

請求期限は、慰労品・慰労金とも昭和六十三年八月一日から昭和六十八年三月三十一日までです。

### ◎請求書等の送付先及び問合せ先

〒一一一

東京都文京区大塚

五の三一二三

TEL(〇三)九四五―四七〇三

平和祈念事業特別基金

業務第二課

必要な関係書類を添えて「平和祈念事業特別基金」あて直接送

(民生課福祉係)

## 新入学児童をもつ 父母の皆さんへ

利尻町教育委員会では、昭和六十四年度に町内の小学校へ入学する児童の学齢簿を、昭和六十三年十月一日現在で、次のとおり作成しました。

つきましては、該当児童のいる家庭で、氏名もれ、誤字等がありましたら教育委員会へお問い合わせ下さい。

なお、入学される児童は、昭和五十七年四月二日から昭和五十八年四月一日までに生まれた方です。

### 仙法志小学校

氏名 保護者 住所

中山 和明	信治	神居	上遠野 晃悠	浩志	泉	古川 昌文	勝也	緑	昭広	泉	尾上 旭	晴彦	泉	永井 大輔	昭広	泉	佐藤 佑哉	悟	緑	神田 健	信英	泉	福井 正利	利幸	泉	中村 聡志	和也	泉	新谷 悟	久史	緑	工藤 伸平	良和	富士見町	田中 将	久美	泉	渡辺 美香	遵三	緑	安田 久美	盛功	泉	渡辺 真希	盛二	泉	砂田 奈央	ひとみ	種富町	竹口 恵	利司	泉	松枝 結花	正敏	緑	佐々木 恵里	日出雄	日出町	谷内 ひかり	則幸	日出町	葛西 華苗	圭吾	泉	田原 枯大	滝雄	泉
-------	----	----	--------	----	---	-------	----	---	----	---	------	----	---	-------	----	---	-------	---	---	------	----	---	-------	----	---	-------	----	---	------	----	---	-------	----	------	------	----	---	-------	----	---	-------	----	---	-------	----	---	-------	-----	-----	------	----	---	-------	----	---	--------	-----	-----	--------	----	-----	-------	----	---	-------	----	---

### 脊形小学校

大塚 杏太 敏 日出町

## 清掃施設組会からのお知らせ

### ～し尿の汲取申込について～

12月のし尿汲取申込みについては、12月20日まで受付いたします。20日までの受付は年内に汲取しますのでお早めに申込して下さい。  
尚、21日以後の申込については、翌年1月5日より汲取しますのでよろしくご承知願います。

# 町内児童健脚を競う

## ～第3回 町内小学校マラソン大会～



今年も町内の小学生によるマラソン大会が九月二十四日、杵形市街地で開催されました。三回目を迎えたこの大会は、晴天に恵まれ日ごろの練習成果を発揮するにふさわしいマラソン日和となり、選手たちは、沿道の観衆の声援に心え元気いっぱい頑張りに、新記録を六人が更新しました。

大会の結果は次のとおりです。

### ◎一・二学年 (距離一・五km)

一学年男子

一位 7分04秒 三上 公貴(仙小)

二位 小坂 勝哉(沓小)

三位 平尾 隆(沓小)

一学年女子

一位 7分58秒 酒本 綾香(沓小)

二位 伊藤 恵子(仙小)

三位 富山 香奈(仙小)

二学年男子

一位 6分41秒 柴田 大介(沓小)

二位 石川 善宗(沓小)

三位 小坂 勝敏(沓小)

二学年女子

一位 7分03秒 寺下 早織(仙小)

二位 齊藤 ちづる(沓小)

三位 鳴野 史恵(仙小)

### ◎三・四学年 (距離三km)

三学年男子

一位 14分57秒 小中 圭介(仙小)

二位 高橋 渡(仙小)

三位 杉田 洋介(沓小)

三学年女子

一位 16分12秒 井田 久代(仙小)

二位 藤井 美和(仙小)

三位 加藤 絵里(沓小)

四学年男子

一位 15分58秒 小坂 隆敏(沓小)

二位 川端 一也(新小)

三位 長谷川直也(仙小)

四学年女子

一位 16分58秒 浅野 智美(新小)

二位 井田 順子(仙小)

三位 小林 幸(仙小)

### ◎五・六学年女子 (距離三km)

五学年

一位 16分58秒 藤井紗矢香(仙小)

二位 山本ゆかり(仙小)

三位 小中真菜美(仙小)

六学年

一位 17分30秒 堀川 博美(新小)

二位 米脇 美奈(仙小)

三位 小坂 和代(沓小)

### ◎五・六学年男子 (距離四km)

五学年

一位 18分49秒 齊藤 智(沓小)

二位 高橋 哲也(仙小)

三位 齊藤 靖(沓小)

六学年

一位 18分23秒 小坂 善一(沓小)

二位 藤井 守(仙小)

三位 三上 伸悟(仙小)

### 利尻町内小学校 マラソン大会最高記録

学年	距離	男女	タイム	学校	氏名	年度
1	1.5km	男	6・55	沓	石川 善宗	62
		女	7・24	仙	井田 久代	61
2	1.5km	男	6・41	沓	柴田 大介	63
		女	7・03	仙	寺下 早織	〃
3	3.0km	男	14・57	仙	小中 圭介	〃
		女	16・12	仙	井田 久代	〃
4	3.0km	男	13・59	沓	齊藤 智	62
		女	16・07	仙	山本 ゆかり	〃
5	4.0km	男	18・35	沓	小坂 善一	〃
	3.0km	女	16・11	仙	藤井 紗矢香	63
6	4.0km	男	18・23	沓	小坂 善一	〃
	3.0km	女	16・43	沓	佐高 奈美	62

# 消防だより No.25

もじやです

とにかく火の用心!

● いよいよ冬將軍も近づき、本格的な火事の多発シーズンに突入しました。どこの家庭でも、ストーブが大活躍していることと思います。お出かけ前、おやすみ前には、かならず火の元の点検を。また、ポータブルストーブへ灯油を入れるときは、火が完全に消えたのを確かめてから入れてください。

## 防火ルポ1

### 鼓笛隊演奏で防火PR!

秋の火災予防運動に伴い、防火パレードを実施。今回は、沓形・仙法志小学校の鼓笛隊が参加協力し盛大に行われました。又、防火管理協会、婦人防火、少年、幼年消防クラブも多数参加し、防火意識の高揚に大変すばらしい効果を上げてくれました。



10月16日、仙法志地区にて

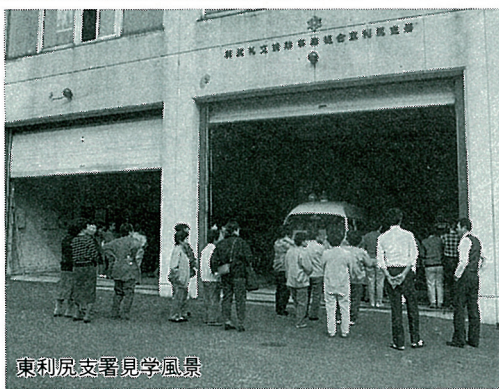


10月15日、沓形地区にて



## となり町の消防署見学! 防火ルポ2

婦人防火クラブと防火管理協会が合同で10月6日、島内の消防施設を見学。又、特養老人ホーム「秀峰園」を慰問し火の用心を呼びかけました。



東利尻支署見学風景



お昼は、沼津にてジンギスカン

## 火事と救急は119番

### ★11月9日は、119番の日です。



お誕生おめでとう  
ごぞいます



◎出生

月日住所 氏名 保護者続柄  
8/27(仙本町) 阿部支帆子 英二 長女  
9/13(仙本町) 古山 和希 利美 長男

仙法志字元村 上木邦夫様から  
父忠治様の病氣見舞返しを廃し  
て  
沓形字緑町 白幡ヨシエ様から

戸籍の

うんき

自 9 月 1 日  
至 9 月 30 日

ご厚情に  
感謝します

このたび次の方から愛情銀行  
に金一封が預託されましたので  
紙上を借りてお礼申し上げます。

夫陳 大和様の香典返しを廃し  
て  
仙法志字御崎 町村正二様から  
義父工藤清三郎様の香典返しを  
廃して

沓形字泉町 不破 豊様から本  
人の病氣見舞返しを廃して

仙法志字政泊 宮下義二様から  
本人の病氣見舞返しを廃して

(利尻町社会福祉協議会)

利尻島国保中央病院  
婦人科診療のお知らせ

(期間)

- (1) 十一月 七日〜 九日(三日間)
- (2) 十一月二十八日〜三十日(三日間)

(医師)

- (1) 札幌医大産婦人科医 医局長 下谷 保治 先生
- (2) 講師 郷久 鉞二 先生

発行 利尻町役場

編集 商工課広報交通係 ☎(四)二三四五番

免許証更新時講習会

- 11月24日(木)
  - 利尻町民センター (沓形)
  - 午後 6 時30分〜
  - ※当日はボールペンを持参して下さい。
- 沓形・仙法志交通安全協会

巡回職業相談所の開設について

稚内公共職業安定所より係官が来町し、巡回職業相談所を開設し、求職者の職業相談及び雇用保険の資格決定を下記の日程で行います。

日 時	場 所	時 間
12月13日(火)	利尻町公民館	午後 1 時30分 〜 4 時まで
12月14日(水)	利尻町公民館	午前10時 〜12時まで
	利尻町 老人福祉センター	午後 1 時30分 〜 4 時まで
12月15日(木)	利尻町 老人福祉センター	午前 9 時30分 〜11時まで

北海道最低賃金改正のお知らせ

道内のすべての事業場で働く労働者に適用される北海道地域包括最低賃金が、十月一日より次のとおり改正されました。

- 一、最定賃金額 一日 三、六二三円
- 二、時間給労働者 一時間 四五三円

北海道労働基準局・稚内労働基準監督署

印刷 (有)国境印刷